

議会だより そとがはま

第84号

令和8年3月定例会

令和8年5月7日発行

シリーズ「まちの頑張り人」⑥ P20

野口珈琲店 野口 勝範さん



P 2 希望を持てるまちづくり

P 11 町民の声を届ける（6議員が登壇）

P 19 議員定数11から10へ

今号から、SDGsの17の目標と政策に関連したロゴを掲載します。



住んでもらえる町づくり

【目的】人口流出防止及び流入促進対策

【内容】住宅の新築や中古住宅購入を補助
補助率 20%、上限 100 万円

定住支援事業交付金 $100 \text{ 万円} \times 10 \text{ 件} = 1000 \text{ 万円}$

町長より

町では、令和8年度から今後5年間のまちづくりの方針となる「第4次外ヶ浜町総合計画」を策定し、人口減少社会という厳しい現実を真正面から受け止め、様々な施策に取り組んでまいります。



そのうち、住宅施策では、今まで「リフォーム支援事業補助金」など様々な支援に取り組んでまいりましたが、令和8年度から人口定住対策として、新たに「外ヶ浜町住宅取得補助金」をご用意しました。

町内外問わず、外ヶ浜町での暮らしにご興味があるかたは、お気軽にお問い合わせください。



安心できる子育て

【目的】子育て世帯の負担軽減

【内容】おむつ代相当額を保護者に現金給付

対象者1人あたり年額 42,000 円

※対象は0歳から2歳児

子育て応援給付事業 $42,000 \text{ 円} \times 25 \text{ 人} = 105 \text{ 万円}$

まちの声

【母 石岡ほのかさん・紗ちゃん 蟹田^{すず}】

物価高騰の中で、おむつは絶対必要な物なので、とても助かります。

●町へひとこと

休みの日に遊べるように公園に遊具など整備してほしいです。



すずちゃん・ほのかさん

令和8年度

希望を持って
るまちへ

14 海の豊かさを
守ろう



ホタテ貝漁業の投資

【目的】ホタテ養殖業の中長期的な採苗対策として実施

【内容】半成貝出荷者からの徴収金 1キロあたり6円
町追加支援分 1キロあたり1円から3円へ

ホタテ貝採苗対策事業費補助金 $5,941 \text{ トン} \times 3 \text{ 円} = 1,782 \text{ 万円}$

まちの声

けんいち

【小川憲一さん・外ヶ浜漁業協同組合代表理事組合長】

ホタテ貝養殖漁業者がこれからも漁業者として営業できるように努力してきた。危機感を持って親貝を確保するため、今年ももう一段ステップアップした取り組みを組合員にお願いしてきた。

行政も同様の考えを持ち、親貝確保の補助金を大幅に増額していただいたことは非常にありがたい。

●町へひとこと

今後も行政と協議、指導いただき、ホタテ貝漁業が継続できるように、親貝づくりに努力していきたい。



実態調査の様子

4 質の高い教育を
みんなに



高校生活の充実へ

【目的】子育て世帯の負担軽減

【内容】高校へ下宿等から通う生徒の世帯に助成 定額 5,000 円

高等学校下宿等助成金 $5 \text{ 千円} \times 10 \text{ 人} \times 12 \text{ カ月} = 60 \text{ 万円}$



虎汰郎さん（台湾遠征試合）

まちの声

ともかず

こたろう

【父 館田友和さん・虎汰郎さん 平館】

息子はまだ中学生になったばかりだが、野球を通して心身共に成長してきた。下宿の助成があれば、高校進学の際に部活を諦めずに選べる学校の幅が広がると思う。

●町へひとこと

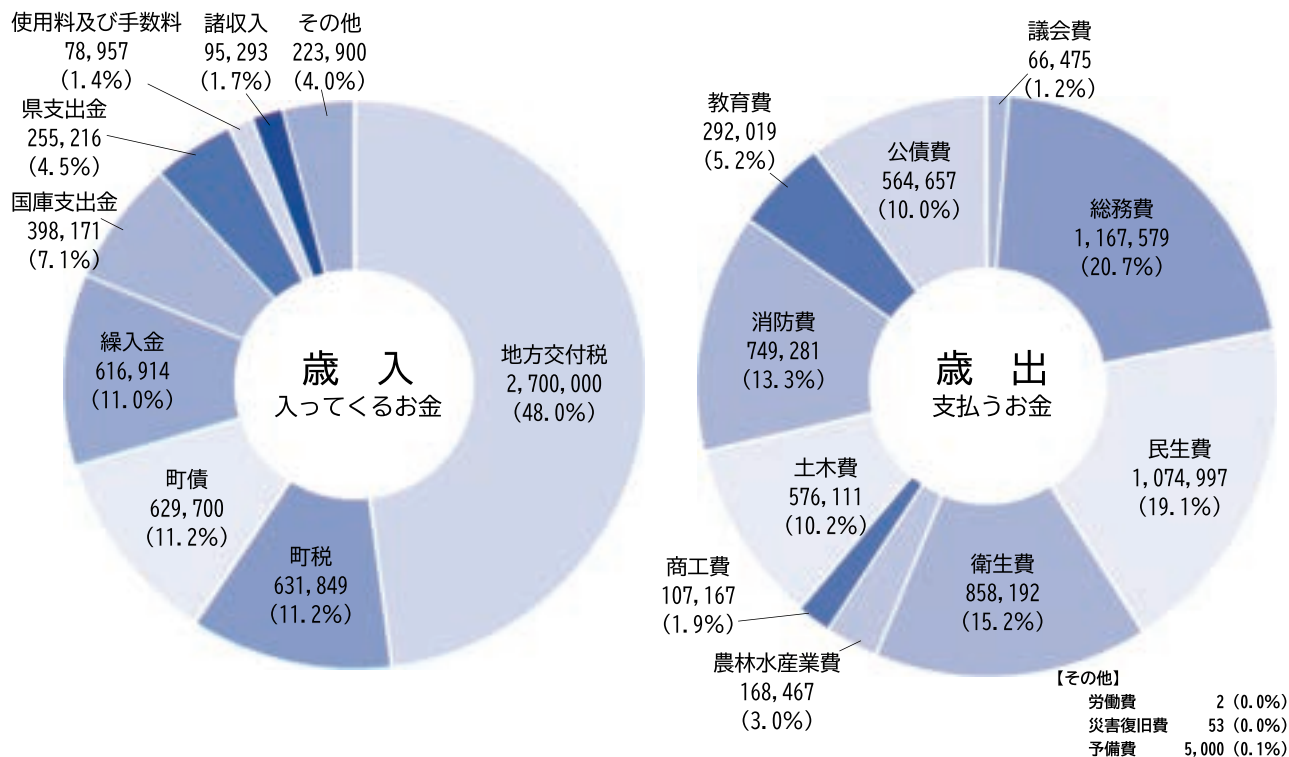
部活動地域移行もある中で、クラブチームにも何らかの支援があったらよいと思います。

令和8年度

一般会計予算 56.3億円

令和8年3月定例会（第164回）は、3月5日から13日までの8日間の会期で開きました。

予算の内訳



主な財政用語

地方交付税	町の財政力に応じて国から交付されるお金
国庫・県支出金	町が行う事業に対して国・県から補助されるお金
町債	事業の財源に充てるため国などから借りたお金
繰入金	積立金から取り崩したお金
諸収入	延滞金、預金利子などのお金
総務費	一般的な事務経費や財産管理などの経費
民生費	高齢者や児童など社会福祉のための経費
衛生費	集団検診やごみ処理などの経費
農林水産業費	農林水産業の振興や林道・農道の整備などの経費
商工費	商工業の振興や観光開発の経費
土木費	町道や河川整備などの経費
教育費	学校教育や社会教育などの経費
公債費	事業を行うときに借りたお金の返済金

令和8年度一般会計歳出 (抜粋)

- **新規事業** **New!** ★は詳細掲載 (P2~P3)
 - ★定住支援事業交付金 1,000万円
 - ★子育て応援給付事業 105万円
 - ★ホタテ貝採苗対策事業費補助金 1,782万円
 - ★高等学校下宿等助成金 60万円
 - 男性用HPVワクチン予防接種助成金 30万円
 - 中央消防署外ヶ浜分署庁舎建設事業負担金 39,313万円
- **その他おもな事業** ★は質疑応答掲載 (P5~P6)
 - ★集落支援業務委託料 200万円
 - ★移住支援事業交付金 517万円
 - ★地域おこし協力隊業務管理委託料 610万円
 - ★ごみ収集運搬委託料 6,202万円
 - ★車両購入費 1,333万円
 - 空き家リフォーム補助金 250万円
 - 物価高騰対策事業(商品券) 8,200万円

予算特別委員会

3月9日から12日まで開かれ、慎重に審査しました。

質疑応答

一般会計

住宅環境の整備

問 横山 拓雄 委員
新事業である定住支援事業の内容は。

答 企画政策課長

住宅取得の補助金で、新築を土地込みで建てる場合、補助率20%で上限100万円。また、中古住宅は取得費とリフォーム工事費込みで上限100万円。年齢制限は60歳未満の方が対象となる。

地域への支援

問 浜谷 恭市 委員
集落支援業務委託料

200万円の詳細は。

答 企画政策課長

1 集落あたり40万円で5集落。そのうち令和7年度からの継続で事業を実施する団体は3団体、2団体を新たな枠として準備するもの。

選んでもらえる町へ

問 山口 佳子 委員
移住支援事業交付金の詳細は。

答 企画政策課長

東京都・神奈川県・千葉県から移住した60歳未満の方が対象。外ヶ浜町に住民票を移し、5年以上住んでくれるという意思を示した方に200万円。その他医療・福祉など人材不足にかかる支援、就職する学生への交通費支援として計上している。



上小国自治会の活動

良質な住宅の提供

問 福井 洋一 委員
空き家の状態は、良質なものの、その他いろいろなか状態があるが、良質な空き家をきちんと町で把握するためには。

答 企画政策課長
自治会、地域、議員の方々などから情報を集めていきたい。

町の活性化へ

問 柳谷 隆男 委員
地域おこし協力隊業務管理委託料の詳細は。

答 企画政策課長
1名分の予算を計上。今年度からは応募する方が何をやりたいのか、提案型の地域おこし協力隊を全国から募集している。

ごみ収集の対応

問 石岡 勉 委員

ごみ収集運搬委託料は、社会情勢の変化や業者から増額要望があったときに役場できちんと対処していくのか。

答 住民課長

燃料の高騰や、業者から相談があった場合には随時対応していく。

新造船「かけはし」

問 安藤 英博 委員

好評であったむつ湾フェリーのねぶた海上運行のような、新造船の宣伝につながる対策を考えているのか。

答 企画政策課長

県と陸奥湾内の市町村で構成される陸奥湾内活性化協議会では町民だけでなく、県民の方に乗っていただこうと社会科見学ツアーみたいなものを現在企画している。

災害時に備え

問 石岡 勉 委員

災害対策事業費の車両購入費について、トイレカーの購入に充てているがどのようなものか。

答 総務課長

災害時に備え、軽自動車で4WD、男女各1部屋タイプ。



新造船「かけはし」

問 鈴木 進 委員

今まで行政が購入したものの中には有効に使っていないものもある。きちんと購入の仕方を考えてもらいたい。

答 町長

当町では移動式トイレを他市町村に先んじて購入したが、活用出来ない状況にあることから、今回は活用できるトイレカーを選定している。

学校教育の充実

問 浜谷 恭市 委員

高等学校下宿等助成金の詳細は。

答 学務課長

新しく始める下宿等の助成金で、月5千円×10名×12カ月、計60万円。

問 安藤 英博 委員

中学校の修学旅行へ補助する考えはないか。

答 学務課長

現時点で修学旅行への助成は検討していない。



整備予定のトイレカー

**国民健康保険
特別会計**

将来世代の支援

問 安藤 英博 委員
子ども子育て支援納付金について、国民健康保険税での負担増の見込みは。

問 福井 洋一 委員
令和8年度は、前年度比で社会保険料が上がらないとされているが、何と相殺して上がらないのか。

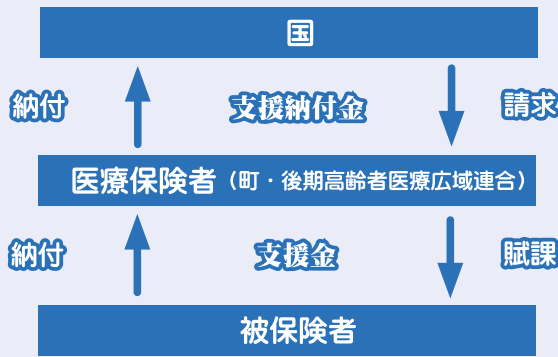
答 住民課長
18歳以上の被保険者の均等割47円、平等割848円、限度額3万円となる。

答 副町長
厚生労働省の資料によると、令和8年から10年で1兆円程度の歳出改革を実施する。内容は薬価の改定など医療保険制度の見直しを行う結果として社会保険料が上がらないと考えている。

子ども・子育て支援金制度って？

全ての世代や企業のみなさまから支援金を拠出いただき、子育て施策の拡充に充てるもので、こどもや子育て世帯を社会全体で支える制度です。

支援金の徴収の流れ（国保・後期）



**特別
介護
会保
計險**

配食サービス

問 浜谷 恭市 委員
田及び平館で週3回、三配食サービスが、蟹

答 福祉課長
令和8年度は蟹田、平館と同様の方向で進めたい。
既では週1回となつているが町として改善策は。



配食サービスの一例

※写真は外ヶ浜町社会福祉協議会より提供

平館財産計区
特別会計

町の手助けを

問 福井 洋一 委員
平館、根岸、野田財産区について、町として手助けする考えはないか。

答 産業観光課長
こちらの事業は、青森県水源林造林協議会で事業を行っている。今後

も協会、財産区、町と協議しながら進めていく。

病院事業会計

医療と福祉の一体化

問 石岡 勉 委員
将来も老健と病院の一体化という方向で検討する考えか。

答 中央病院事務長
秋山院長も、基本病院と老健一体という考え



老健たんぽぽ



外ヶ浜中央病院

が難しく、現段階では一体で考えている。

3月定例会

質疑応答

補正予算

町の基金残高

問 石岡 勉 議員
今年度末の債券運用に関わる財調、合併、減債の基金残高は。

答 総務課長
基金残高は財政調整基金13億4千555万9千円、合併振興基金は10億4千592万7千円、減債基金は7億3千331万6千円となっている。

災害時の備え

問 浜谷 恭市 議員
災害対策事業費で購入するスポットクーラーは何台予定しているのか。

答 総務課長
災害時に備えて大型め3台、小さめ4台の計7台購入予定。



購入予定のスポットクーラー

※写真一部加工

問 山口 佳子 議員
災害時以外に貸し出しすることは可能か。

答 総務課長

災害がない場合でも貸し出しを検討していく。本庁でもエアコンがついていないので、夏場に利用することも考えている。

住宅耐震診断推進

問 安藤 英博 議員

木造住宅耐震診断推進事業の実績は。

答 建設課長補佐
1件分の予算を見ていたが実績は0件。

明るい施設へ

問 横山 拓雄 議員

公共施設全てのLED化工事は終了したのか。

答 企画政策課長
今年度分は終わったが、全体的なLEDの進捗率は全施設の約22%となっている。

責任ある公共工事

問 戎 修 議員

トップマスト改修工事の内容は。

議員発議

議員定数削減

◆ 発議第1号

外ヶ浜町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案について発議があり、賛成多数

で可決された。

次の外ヶ浜町議会議員選挙より、定数が1減の10となる。

なお、議員定数については、議会改革特別委員会において議論を重ねて発議に至った。

その経緯については、19ページに掲載。



老朽化が目立つトップマスト

答 産業観光課長

屋上の防水工事のほか、不具合のある建物内の工事を予定している。



現在の議員



機構改革に伴う 条例改正

◆ 発議第2号

外ヶ浜町議会委員会条例の一部を改正する条例案について発議があり、追加日程として「外ヶ浜

町議会委員会条例の一部を改正する条例案」が発議され、全会一致で可決された。

内容は、町の課設置条例の一部改正に伴うもので、「企画政策課」の文言を削除するもの。

第164回定例会 専決処分した理由一覧表

報告番号	会計	専決処分した理由
1	一般会計補正予算	教育・保育給付費負担金及び子ども・子育て支援交付金の過年度分の交付額が確定したことによるもの。
2	国民健康保険特別会計補正予算	国民健康保険保険給付費等交付金（普通交付金）交付金の過年度分の交付額が確定したことによるもの。
3	一般会計補正予算	令和8年2月8日執行見込みの第51回衆議院議員総選挙の執行経費。
4	一般会計補正予算	1月下旬から2月上旬にかけての断続的な降雪に伴い除排雪作業が例年より増加したことによるもの。

3月6日、4件の専決処分した事項の報告及び承認を求める件があり、4件全て承認した。内容については左表のとおり。

専決処分

人事案件

人権擁護委員

沼田睦子氏の任期が令和8年6月30日をもって満了するため、沼田睦子氏を適任と答申した。

第164回定例会 陳情文書表

受理番号	件名	提出者
2	臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情	一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山治章
3	mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情書	宇井 淳

2件の陳情書について、議会運営委員会に付託され、2月26日開催の委員会で、「資料配付」とすることとし、その旨の申し出のとおり、資料配付とすることに決定した。

陳情…資料配付

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、将来の方針や事業の執行状況などについて、所信や疑問をただすこと、報告や説明を求めます。3月定例会では、6人の議員が登壇し、町政課題への提言や質問を行いました。12ページから17ページにかけて、質問と答弁を要約した内容を登壇順にお知らせします。

6人の 議員が登壇

町民の
声
を
届
け
る
!

中師地区の環境整備を

*大雪による倒木

いしおか つとむ
石岡 勉 議員 (12 分)

将来も安心な高齢者住宅を

*集会所建設の必要性

あんどう ひでひろ
安藤 英博 議員 (13 分)

永続できるホタテ漁業へ

*残渣処理施設の協議
*今冬の大雪対策
*物価高騰対策

ふくい よういち
福井 洋一 議員 (14 分)

看過できない危険木

*町の豪雪対策

よこやま たくお
横山 拓雄 議員 (15 分)

「住まいの壁」解消へ

*公共交通の未来

やまぐち けいこ
山口 佳子 議員 (16 分)

階段を上らない駅へ

*農・漁業の持続へ
*人材の活用は

やなぎや たかお
柳谷 隆男 議員 (17 分)



石岡 勉 議員

中師宮本団地の排水路改修は

問 当団地は水田を埋め立てて造成されているため度々冠水が起きている。全面的な改修の計画はないか。

答 町長 現在の排水の量や流下の方角を調査し計画を策定したい。

再質問 来年度、団地の背後にバイパスが完成すると排水量が増える。その水は排水路に誘導されるのか。

答 建設課長補佐 バイパスからの排水の増加は考慮しているが、それを加味した排水路計画を整備したい。

中師地区の環境整備を

答弁▼調査後計画したい



中師宮本団地



中師町営住宅

問 老朽化が進行し、使用出来ない棟や部屋があるが、その対応は。

答 町長 全ての棟が耐用年数の45年を超過しており、修理不可能な箇所もある。今後建て替え、もしくは取り壊しも検討していく。

再質問 新たな町の5カ年計画には新規の町営住宅の計画はない。現在の町営住宅トータルの戸数は十分なのか。

答 建設課長補佐 現在の町営住宅の数量は57棟、戸数は171戸で、入居しているのが130戸、空きが41戸、そのうち29戸が使用不可。今後、地域バランスをみて町全体の計画を策定したい。

大雪による倒木



被害のあった一本松

問 今冬は雪による倒木・折れた枝が多数見受けられた。管理する県や町の対応策は。

答 町長 管理者として倒木を取り除くなど交通等に支障のないよう対応している。危険な立木等についても所有者と伐採など協議していく。

再質問 蟹田小学校周辺が桜や松も被害が見受けられるが。

答 学務課長 校舎及び野球場付近で数カ所で松などの枝折れを確認している。また、蟹田中学校付近で木が電線に架かっており東北電力に依頼をしている。

答 教育長 一本松については1月29日に右側の2番目に太い幹が折れ危険なので撤去した。この松の木は町の指定無形記念物であり、放置しておくこと細菌が入って腐っていくので樹木医に診ていただき早急に処置をしていく。

一般質問

高齢者住宅対策は



安藤英博議員

将来も安心な高齢者住宅を

答弁▼生活支援ハウス活用

で委託して実施しているが空室があり、利用してもらえないことや、今後どのような形でできるのか調査を考えている。

再々質問 生活支援ハウスは三既、平館地区に生活支援ハウスがあるが、蟹田地区に無いことでそこに住んでいる老人の方から地元にほしいという声が寄せられている。冬は雪で生活が大変なので冬期間入所し、春に自分の家で生活したいという高齢者のために対策を求めます。

再質問 他市町村で高齢者のために取り組んでいるところもあるので参考にしてほしいので答弁を求めます。

答 福祉課長 地域のバランスというところもあるが外ヶ浜町では2施設を有効的に活用していければと考える。

答 福祉課長 生活支援ハウスを町

問 安心して老後を迎え、いきいきと暮らしたいという願いを実現するために提案されている第4次外ヶ浜町総合計画案を、どのように今後進めていくのか伺う。

答 町長 高齢者の保健、福祉の推進を掲げているが、高齢者向けの公営住宅の建設計画は載せていない。

再質問 他市町村で高齢者のために取り組んでいるところもあるので参考にしてほしいので答弁を求めます。



やすらぎの郷



寿楽園



集会所建設の必要性

問 外ヶ浜町の各地区に集会所、地区コミュニティセンター、地区会館などがあるが、8区の上蟹田団地に集会所があれば地区住民の様々な地



新上蟹田団地地区

域活動や町民の憩いの場としても必要と思うが答弁を伺う。

答 町長 高層住宅であれば、一部を集会所にする事例はあるが、建て替えの計画がすでに終了しており、現時点では考えていない。



福井洋一議員

永続できるホタテ漁業へ

答弁 ▼ 継承に向け支援

しているホタテ稚貝へい
死率や生育状況、それに
対する対策は。

問

分散作業で成育の遅
れや死貝が多いと漁
業者から聞く。現在把握

答

町長
全体的に例年に比べ
生育は良くなる、令和8

年は半成貝4千トン、成
貝90トンを見込んでいる。
町では令和8年度予算で、
ホタテ貝採苗対策として
親貝確保対策事業費の増
額を行っていく。



ホタテの状況と対策



ホタテ水揚げ作業の様子

主体的な取り組みは

問

町の基幹産業である
ホタテ漁業者の永続
的な営業ができるよう漁
業者、外ヶ浜漁協の意見
を尊重し、町が主体的な
取り組みをするべきでは。

答

町長
陸奥湾の各漁協及び
市町村や関係機関が一丸
となり、次世代に継承し
なければならぬと考え
る。県及び関係市町村と
連携を図りながら取り組
みを進めていく。

残渣処理施設の協議

問

ホタテ貝残渣処理施
設の建設について、
漁業者、漁協と建設の賛
否も含めて話し合いを行
う必要があると考えるが。

答

町長
現時点で建設を目指
す方向で変わりなく、外
ヶ浜漁協も同じ考えであ
ると認識。町、漁協、漁
業者による協議の場を設
けるべきと考えている。

今冬の大雪対策

問

1月中旬以降の大雪
により町に災害救助
法が適用されたがその取
り組みは。

答

町長
高齢者等の屋根雪下
ろし15世帯、福祉除雪延
べ64件など、被害状況と
緊急性を総合的に判断し、
優先順位をつけて対応し
てきた。



公営住宅（平館）

一般質問

町の豪雪対策



横山拓雄議員

問 外ヶ浜町において、豪雪対策本部が1月28日に設置されたが、設置前と設置後で対応がどのように変わったのか。

答 町長 対策本部設置前は、各課個別対応だったが、対策本部設置後は、町ホームページを活用し迅速な情報発信やパトロール体制を強化。また、雪害による被害状況の管理情報を一元化し、全庁横断的な災害対応として迅速かつ重点的支援を行った。

再質問 地域の持ち込みできる排雪場所の情報を町LINEを使用して周知するべきでは。

答 町長 多くの排雪場は、所有者と木の伐採について協議していく。ま

看過できない危険木

答弁▼様々な方法で通報可能



答 総務課長

情報発信について、町ホームページ等で発信していたが、LINEによる発信は出来ていなかった。また、役場裏に雪捨て場を設置していたが、一般の方には周知していなかった。こちらも合わせて、今後検討していきたい。

危険木対策

問 樹木の枝折れ等により、事故や停電となり安心した暮らしが脅かされている。こうした危険木の把握と対応は。

答 町長 危険木となっている多くは民地や国有林であり、所有者と木の伐採について協議していく。また、電線等に影響がある箇所は、町からも事業所に通報し対応をしていただいている。

再質問

樹木管理は土地所有者責任が原則だが、高齢化と人口減少により、個人で所有者を特定することが困難になっている。こうした危険木等を「人口減少社会の再デザイン」として町が一元的に相談を受け付け、関係機関へ繋ぐ体制を整備し、窓口を広く周知していくべきでは。



電線に架かる危険な倒木



山口佳子議員

「住まいの壁」解消へ

答弁 ▼ 新制度で定住促進

定住支援策は

問 町営住宅では入居時に風呂釜や照明を自分で備える必要があり、借り入れをして設備を整える世帯や、負担の大きさをから入居を断念するケース

―スもある。最低限の設備は町として整備すべきではないか。

答 町長 建築した年度などによる設備の違い、不公平感などを考慮しながら、今後検討する。



再質問

共働きで収入が増えると家賃が上昇し、町外へ転出せざるを得ないケースもある。定住政策の課題では。

答

町長 制度上の仕組みだが重要な指摘と受け止めている。

再々質問

町営住宅の一部を「定住促進住宅」へ転用し、若者が安心して住み続けられる仕組みを求める。

答

町長 住宅転用は手法の一つではあるが、当町では令和8年度から新築や中古住宅購入へ補助金（上限百万円）を新設する方針で、若者の定住に繋がる施策を進めていく。



町営住宅（三厩）

公共交通の未来

問 町の公共交通の運営主体を「NPO法人いまべつ外ヶ浜交通」へ移行する目的とこれまでの経緯を伺う。

答

町長 令和4年の豪雨によりJR津軽線が被災したことを受け、JR・青森県・今別町・外ヶ浜町の4者で協議を重ねた結果、行政と事業者が一体となるNPO法人を設立した。

問

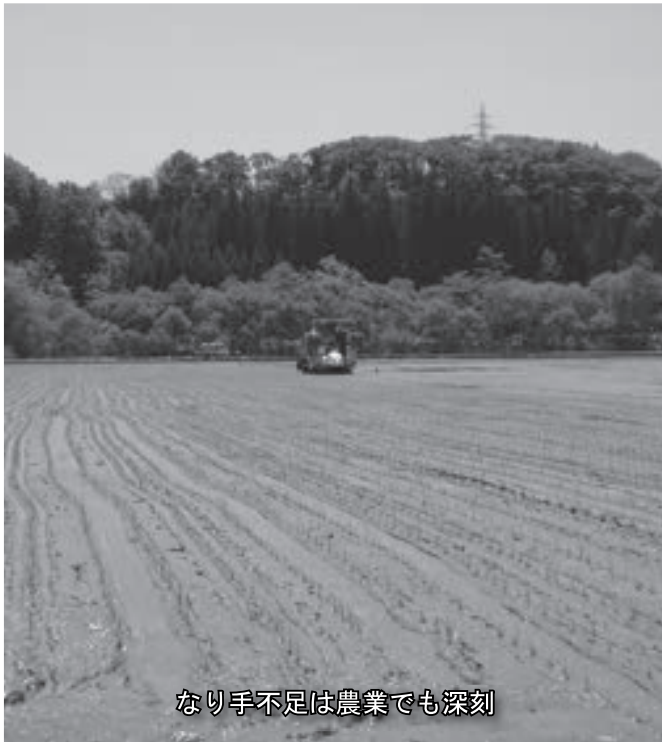
運営主体の変更が目的ではなく、町民が安心して移動できる体制の持続こそが大切だと考えるが。

答

町長 令和6年度策定の計画に基づき、利便性向上と地域で守り支える交通体系の整備に全力で取り組み、持続可能な公共交通を目指す。



NPO法人いまべつ外ヶ浜交通の事務所（今別町）



なり手不足は農業でも深刻

農・漁業の持続へ



柳谷隆男議員

問 農業法人のファームは高齢化により不安

町としての取り組みは。

答 町長
各法人間での連携の

階段を上らない駅へ

答弁 ▼ 本年お盆頃から

強化を支援することで協業を維持できるような努める。さらに作業を極力機械化し、町の定住政策や県の施策とも連携を図る。

再質問 ホタテ以外でも経営できる魚貝

類を検討すべきでは。

答 町長

漁協組合員で構成する蟹田牡蠣養殖研究会が令和3年11月から令和9

年3月末まで県と連携し養殖試験を実施して、安

定的に生産できる技術の開発を目指しており、陸

奥湾の各漁協及び市町村や関係機関が一丸となり、

次世代に継承しなければならぬと考える。

県及び関係市町村と連携を図りながら取り組みを進めていく。

JR津軽線について

問 蟹田駅の乗降客が階段を上らず、1番線

から乗降できるのはいつになるか。

答 町長

本年お盆頃から津軽



線の上り下りの全便が蟹田駅1番線ホームでの乗降が可能になる。

再質問 大平高石股踏切

の時期は。また、レールをそのまま活用してトロッコとして利用は可能か。

答 町長
遮断機は令和9年4

月以降撤去可能だが、具体的な日程は決まっていない。また、レールをトロッコで活用するには安全点検の実施や不具合箇所

人材の活用は

問 当町出身者の二世等

大使に任命してはどうか。また、町在住の方のご子息・ご息女が医師であれば、外ヶ浜中央病院に勤務するよう依頼してみてはどうか。

答 町長

外ヶ浜大使は人物やキャラクターなど適任の方がいれば検討したい。医師については提案も有効と考える。



蟹田駅1番ホーム

令和7年度採決結果

令和7年度に審議された起立採決時の採決結果を公表します。○=賛成 ●=反対 議長（鈴木 進）は、賛否が同数の場合のみ議長採決。

定例会	提出案件	議員名											結果		
		横山拓雄	山口佳子	柳谷隆男	福井洋一	浜谷恭市	木浪明	戎修	石岡勉	安藤英博	三上満	鈴木進			
第159回定例会 (9月)	令和6年度外ヶ浜町一般会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定	
	令和6年度外ヶ浜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	—	認定	
	令和6年度外ヶ浜町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—	認定
	令和6年度外ヶ浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—	認定
第162回定例会 (12月)	高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないことを求める請願	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	採択
第164回定例会 (3月)	令和8年度外ヶ浜町一般会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	令和8年度外ヶ浜町国民健康保険特別会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—	可決
	令和8年度外ヶ浜町介護保険特別会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	可決
	令和8年度外ヶ浜町後期高齢者医療特別会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	可決
	令和8年度外ヶ浜町病院事業会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	可決
	外ヶ浜町議員定数条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

議会トピックス

功労表彰

長年の議会活動に功績

【39年以上】安藤英博議員
【15年以上】浜谷恭市議員



浜谷議員と安藤議員

2月27日、青森県町村議会議長会第76回定期総会において、町村議会議員として39年以上の功労により安藤英博議員が青森県町村議会議長会より表彰されました。また、15年以上の功労により浜谷恭市議員が全国町村議会議長会から表彰されました。

賞状は3月定例会初日開会前の伝達式において、鈴木議長からそれぞれ手渡されました。

議員定数 11 から 10 へ

3月定例会で可決 次の町議会議員選挙から



議会改革特別委員会の様子

令和8年3月定例会において、議員改革特別委員会
が議員発議により設置されました。
当委員会は、①議員定数、②議員の活動原則、③議
員報酬、④その他議会改革に関することの4項目につ
いて調査検討を行います。
そのうち、①議員定数について、現在の11から10に
することを委員会で方針を決定し、本定例会に議員発
議し、採決されました。
これまでの経緯と今後の予定についての報告です。
なお、②③④については引き続き検討を重ね、動き
がありましたら本紙にてお知らせいたします。

議会改革特別委員会これまでの経緯（令和7年度）

- 令和7年3月 委員会設置
- ↓
- 第1回 5月 議員定数について県内町村の現状把握
- 第2回 6月 議員定数・議員報酬・通年議会など資料配付
- 第3回 9月 議員定数・議員報酬・議会改革（通年議会など）について話し合い
- 第4回 12月 主に議員定数削減する方向を確認
報酬・議会改革（通年議会・議会基本条例など）については継続審議
- 第5回 1月 議員定数削減数を1とし、11から10とすることを確認
報酬・議会改革（通年議会・議会基本条例など）については継続審議
- 第6回 2月 3月定例会に提出するための調整
報酬・議会改革については8年度も引き続き調査検討を行うことで確認
- ↓
- 3月13日 第164回定例会において、外ヶ浜町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正
する条例案を発議 賛成多数で可決

シリーズ「まちの頑張り人」⑥

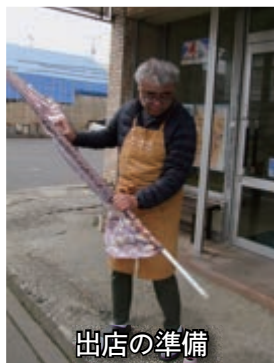
町唯一のコーヒーマイスター

「コーヒーで町の知名度高めたい」



こだわりのドリップ

令和2年7月1日、自宅裏の小屋を大改造し、野口珈琲店をオープンした。「以前からの夢が実現し、気持ちも体も充実している。」と語る。土、日曜日には上町のマツオスパーに出店しているほか、県内で開催されるイベントにも出店。「一人ひとりに外ヶ浜を宣伝したいが、ひたすらコーヒーを入れるので



出店の準備

難しい。外ヶ浜町の海産物は集客に適していると思うので、月1回でも漁港近くでイベントを実施できたなら。」と夢を語る。

議会を傍聴しませんか

6月定例会の予定

- 6月定例会は
 6月 8日(月) 開会、議案上程・説明
 9日(火) 一般質問
 10日(水) 議案審議、閉会

※定例会の日程は、都合により変更になる場合があります。

第40回町村議会広報全国コンクール結果報告

(審査対象：議会だよりそとがはま No. 80)

まちの頑張り人特集、写真の載せ方がよいと講評(参加証)をいただきました。今後も町民の皆様手に取って読んでいただけるような議会だよりを届けてまいります。

主な議会活動

- 3月 ■
 - 13日(金) 全員協議会
 - 19日(木) 蟹田小学校・三厩小学校 卒業証書授与式
- 4月 ■
 - 7日(火) 町内小中学校入学式
 - 13日(月) 議会広報特別委員会
- 5月 ■
 - 20日(水) 青森県町村議会広報研修会
 - 22日(金) 東津軽郡町村議会議長会定期総会
 - 26日(火) 全国町村議会議長・副議長研修会
- 6月 ■
 - 1日(月) 議会運営委員会【予定】

議会広報特別委員会

- 委員長：福井 洋一
 副委員長：横山 拓雄
 委員：山口 佳子
 柳谷 隆男
 浜谷 恭市
 石岡 勉満
 三上 満

浜谷 恭市

る報い報つり要まさい町除いよりでよのなり日
 しを今とで、望すれさとに雪ますりごうあり日
 くお後思ご寧我はが新て考改体し敬苦でのまし
 お届もい報に々多、年、え善制た。意労す豪し
 願け充ます告対議岐町度当てをの。おをさね。雪が
 いし実す。てしはわの始予まめ直会疲表れた今
 いたすたま、一た皆ま算す。いをしでいた方冬
 たすの議い議つつ様も。いをしでいた方冬
 までの議り会ひての。き含てごに除雪
 すよ広た広とおごい決ためはざ思心
 の

編集後記

